

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	3年	2	選択
担当教員			
菅原 亮芳			
C (商学部)	T (教職科目)	ED (教育)	

授業のねらい（概要）	菅原亮芳(単独) 教科及び教科の指導法に関する科目 職業指導、進路指導及びキャリア教育の理論と方法を理解し、表現できる。 [テーマ] 「基礎的・汎用的能力を育むキャリア教育とはどうあったらよいか」
授業計画	<p>第1回 オリエンテーション／授業の概要と目標・進め方・シラバス説明・成績評価の方法 予習（時間）：シラバス熟読（120） 復習（時間）：本科目の内容確認（120）</p> <p>第2回 「学校から社会・職業への移行」をめぐる背景：就業構造の変化若者 予習（時間）：配付資料熟読（120） 復習（時間）：学習内容のまとめ（120）</p> <p>第3回 キャリアとは何か、キャリア教育とは何か、キャリア教育と進路指導 予習（時間）：教科書（9-52頁）・配付資料熟読（120） 復習（時間）：学習内容のまとめ（120）</p> <p>第4回 日本におけるキャリア教育の導入の背景 予習（時間）：配付資料熟読（120） 復習（時間）：学習内容のまとめ（120）</p> <p>第5回 発達に応じた体系的キャリア教育のあり方（1）基礎的・汎用的能力の育成・指導体制 予習（時間）：配付資料熟読（120） 復習（時間）：学習内容のまとめ（120）</p> <p>第6回 発達に応じた体系的キャリア教育のあり方（2）キャリア教育の基礎理論 予習（時間）：教科書（129-135頁）・配付資料熟読（120） 復習（時間）：学習内容のまとめ（120）</p> <p>第7回 発達に応じた体系的キャリア教育のあり方（3）キャリア・カウンセリング 予習（時間）：教科書（119-128頁）・配付資料熟読（120） 復習（時間）：学習内容のまとめ（120）</p> <p>第8回 発達に応じた体系的キャリア教育のあり方（4）自己・進路情報の理解・啓発的経験・追指導 予習（時間）：配付資料熟読（120） 復習（時間）：学習内容のまとめ（120）</p> <p>第9回 職業指導と職業教育 予習（時間）：教科書（39-44頁）・配付資料熟読（120） 復習（時間）：学習内容のまとめ（120）</p> <p>第10回 職業指導の全体計画・年間指導計画・実践の方法と視点と「産業社会と人間」 予習（時間）：教科書（61-108頁）・配付資料熟読（120） 復習（時間）：学習内容のまとめ（120）</p> <p>第11回 キャリア教育実践の方法と視点（1）マーケティング・ビジネス基礎、課題研究等におけるキャリア教育 予習（時間）：教科書（206-209頁）・配付資料熟読（120） 復習（時間）：学習内容のまとめ（120）</p> <p>第12回 キャリア教育実践の方法と視点（2）販売店等職場体験学習・インターンシップ 予習（時間）：教科書（206-209頁）配付資料熟読（120） 復習（時間）：学習内容のまとめ（120）</p> <p>第13回 キャリア教育実践の方法と視点（3）マーケティング・ビジネス基礎、課題研究の模擬授業 予習（時間）：教科書（206-209頁）配付資料熟読（120） 復習（時間）：学習内容のまとめ（120）</p> <p>第14回 キャリア教育の評価／PDCAサイクル評価 予習（時間）：教科書（119-128頁）・配付資料熟読（120） 復習（時間）：学習内容のまとめ（120）</p> <p>第15回 全体のまとめ／これからの社会・これからの多様なキャリアとその教育課題と動向について 復習（時間）：学習内容のまとめ（120）</p>
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	商学部 1. 職業人的倫理観を持ち、組織で協働できる能力 3. 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力
到達目標	(1) 学校教育におけるキャリア教育の基本的方向性を理解し、概要及び要点を説明できる。 (2) 発達に応じた体系的キャリア教育のあり方を理解し、概要及び要点を説明できる。 (3) 高等学校におけるキャリア教育の推進を理解し、概要及び要点を説明できる。 (4) マーケティング・ビジネス情報・課題研究のキャリアとしての基礎的・汎用的能力を育むキャリア教育とはどうあったらよいかを考えることができる。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	提出課題に必要に応じて適宜手直しし指導助言し返却することもある。
履修上の注意	(1) 講義及び課題についてのグループ協議・演習・模擬授業・発表等により授業を進める。 (2) マーケティング等の経営のための職業指導、キャリア教育の基礎的な理論と方法を習得することを目的

	とする。
成績評価の方法・ 基準	最終レポート（定期試験として）80%、期間中に課す小テスト・授業内レポート10%、宿題・授業外レポート10%で評価する
教科書	高等学校キャリア教育の手引き・文部科学省・平成24年・1034円
参考書・教材	【参考書】 高等学校学習指導要領・平成30年3月・文部科学省
備考	講義科目
教員との連絡方法	オフィスアワー